



京都府立田辺高校及び京都府立工業高校の学科改編について ～令和9年度入学者選抜から工業系学科が変わります！～

令和9年度入学者選抜（令和8年度実施：現中学2年生対象）から、以下のとおり学科改編を行う予定です。お知らせします。

田辺高校 改編のポイント

工業系のデザイン科新設！「工業の技術×アートの感性=STEAM教育」！

建築、インテリア、グラフィック、Webなど様々なデザイン分野に対応。

自分のアイディアを形にできる力を身に付け、デザイン分野で活躍する人材を育成します！

「コース制」を新たに導入！2年生から学びたいコースに分かれます！

2年次から進学、就職等の進路や自分の興味に応じて、専門のコースを選択。

1年次は自分とじっくり向き合い、2年次から将来の夢に繋がる専門性をしっかりと身に付けることができます！

令和8年度入学者選抜

学科名
普通科
機械技術科
電気技術科
自動車科
工学探究科

NEW!!

令和9年度入学者選抜～

学科名（仮称）
普通科
機械科
電気科
自動車科
【募集停止】
デザイン科

コース名（仮称）（2年次～）
※普通科、自動車科は除く

NEW!!

メカニカルエンジニアリングコース
システムオペレーションコース
ロボットテクノロジーコース
電気工学コース

プロダクトデザインコース
ビジュアルデザインコース



工業高校 改編のポイント

複数学科を1つの「学科群」として募集開始！2年次から学科に分かれます！

入学時は「機械系」と「情報系」の中から選択、1年次にじっくり自分と向き合います。

2年次からは、進路や自分の興味に応じて学科選択が可能、専門性を深く身に付けられます！

専門性の高い最先端の学びにより、各分野のプロを育成します！

ロボットのプロやデジタル機器のプロ、プログラミングのプロ。各業界で求められる専門性を身に付け、将来活躍するプロへ！

令和8年度入学者選抜

学科名
機械テクノロジー科
ロボット技術科
環境デザイン科
情報テクノロジー科
電気テクノロジー科

NEW!!

令和9年度入学者選抜～

学科群名（仮称）
※電気工学科は除く

機械系学科群

情報系学科群

学科名（仮称）
(2年次～)

機械工学科

知能機械科

電子情報科

情報工学科

電気工学科



改編の趣旨

両校では、京都府の産業教育を支える工業系専門人材の育成に取り組んできました。産業社会の変化が加速化する中、変化に柔軟に対応し、未来の京都府を支える専門人材を育成するため、各学科における更なる専門性を図ることを目指し、令和9年度入学者選抜から学科改編を行います。

改編学科の詳細



田辺高校

学科（仮称）		コースの特色
機械科	ものづくりの基礎から応用まで体系的に学び、汎用機械操作やCAD/CAM設計を通じて技術力と創造力を養います。	<ul style="list-style-type: none">●メカニカルエンジニアリングコース 機械操作や加工技術を中心に「自らの手での作り出す力」を育成します。
電気科	電気の基礎から応用までを学び、実践力ある技術者の育成を目指す。回路・制御・プログラミングから電力・機器・施工技術まで幅広く習得し、ロボットやドローン開発にも対応できる力を養います。	<ul style="list-style-type: none">●システムオペレーションコース NC機器とCAD/CAMソフトを活用し、設計から加工まで一連の技術を習得します。●ロボットテクノロジーコース ロボット・ドローンなどの開発とともに、プログラミング等も併せて習得します。
自動車科	自動車整備士新資格制度取得を目指すことのできるカリキュラムを導入し、即戦力となる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none">●電気工学コース 電気主任技術者育成を目指し、電力・機器・施工に関する実践力を育成します。
デザイン科	造形・視覚表現の基礎から応用までを学び、創造力と表現力を育成を目指します。プロダクトや建築・インテリア、グラフィック・Web・映像など多様な分野の実習を通じて、実社会で活躍できる力を養います	<ul style="list-style-type: none">●プロダクトデザインコース プロダクトデザイン、建築・インテリア分野に対応した表現力を育成します。●ビジュアルデザインコース グラフィック・Web・映像など視覚表現の分野で活躍できる力を育成します。

※通学区域：府内全域（変更なし）



工業高校

学科群・学科（仮称）		学科の特色
機械系学科群	機械工学科	従来の機械加工の技術を身につけることを基本とし、金属3Dプリンタ等、先端デジタル機器の機械技術者を育成します。
	知能機械科	産業用ロボット技術について、操作だけでなく、導入から運用まで一貫したロボットSIerとロボット技術者を育成します。
情報系学科群	電子情報科	センシング技術と通信技術を学習し、電子回路の製作などを通して、地域社会に貢献できる電子デバイス技術者を育成します。
	情報工学科	情報システム構築・管理・運用など、プログラミング等ソフトウェアを主体とした情報技術で社会に貢献できる技術者を育成します。
電気工学科		電気工事士の育成に加え、スマートグリッド、スマートシティなど新しいインフラを支える電気技術者を育成します。

※通学区域：府内全域（変更なし）

その他

詳細については、令和8年8月末に公表予定の「令和9年度京都府公立高等学校入学者選抜募集要項」において確定します。

問い合わせ先：高校教育課 課長 小西
(電話 075-414-5846)
高校改革推進室 室長 水口
(電話 075-414-5857)

